



観光特急「青の交響曲」車内展示



## 観光特急「青の交響曲」でGO! 「ぺろち」と歩く富田林寺内町

3月4日、人気キャラクター「ぺろち」とのコラボイベント『青の交響曲』が特別運行 パントビスコさんと行く寺内町旅』（主催：富田林市）を開催しました。

観光特急「青の交響曲」を特別に貸切運行し、近鉄大阪阿部野橋駅から富田林駅、そして富田林寺内町へ。歴史ある町並みを舞台に、アプリを使ったポイントラリーも同時開催され、「ぺろち」のクリエイターであるパントビスコさんも町を散策しました。途中、「万里春酒造」のクラフトビールを楽しみながら、昼食をとり、ほっと一息。親子連れやカップルなど多くの人が、店舗や施設などの指定スポットを回り、書き下ろしの4コマ漫画を楽しんでいました。



## ときめく！ はばたく！ だれもが主役！

2月15日、エコー・ロゼで、「第21回市民活動わくわく広場 in とんだばやし（ひろとん）」が開催されました。

当日は、市内で活動するNPOや地域の団体、町会、自治会など約60団体がブースなどを設置し、日頃の活動の様子などを紹介していました。また、ステージでの発表やパネル展示も実施され、会場はたくさんの来場者でにぎわっていました。



## 外国人住民のための防災セミナー

2月13日、TONPAL（多文化共生・人権プラザ）で、外国人市民を対象とした防災講座が、とんだばやし国際交流協会の主催により実施されました。

当日は、21人の外国人市民が参加し、ハザードマップの確認や、災害時に避難所で自分が困っていることや自分の状況をジェスチャーやイラストを使って伝える練習など、災害時に役立つ知識を学んでいました。



## 震災から15年～和太鼓の音で被災地にエールを～

3月8日、すばるホールで、富田林和太鼓まつりが開催されました。

富田林市和太鼓まつり実行委員会の主催で、東日本大震災で被災した岩手県大槌町の支援事業として開催され、会場には大槌町を応援するための募金箱も設置されました。

市内外の和太鼓チーム10団体が参加し、それぞれが個性的で迫力のあるパフォーマンスを繰り広げ、会場は熱気であふれていました。フィナーレでは、出演者全員が心をつなげて、被災地復興を応援する曲「春風」を演奏し、演奏後には、「忘れないよ。大槌町」と声を揃えてエールを送りました。



## 春を告げる雛めぐり

3月7日、8日に、富田林寺内町かいわいで、じないまち四季物語「春」第20回じないまち雛めぐりが開催され、民家や商店などに飾られた色とりどりの雛人形が来場者を迎えました。

訪れた人たちは、散策を楽しみながら、ゆったりとした時間を過ごし、春の訪れを感じる賑わいに包まれていました。



## 石川を皆できれいに～今年で40回！～

3月1日、第40回石川大清掃が実施されました。

当日は4104人が市内を流れる石川とその支流（宇奈田川、佐備川、千早川）の清掃活動に参加し、河原に落ちているごみを拾い集めました。約7トンものごみが回収され、市内の河川が一段ときれいになりました。

参加していただいた皆さま、本当にありがとうございました。